

# 平成30年度 一般会計歳入歳出 決算認定に対する討論 (要旨)

●詳細は、目黒区議会会議録または目黒区ホームページの「会議録閲覧・検索」をご覧ください。



小林かなこ副委員長 関けんいち委員長

## 反対

福祉タクシー廃止強行など区民の福祉や暮らしを壊す区政に反対!

日本共産党目黒区議団 松嶋祐一郎 議員

決算に反対する最大の理由は、障害者に負担増を押し付けるリフト付き福祉タクシーを廃止したことや保育料の値上げを強行するなど福祉の心を失った青木区政である。また国保料の値上げや介護保険改悪、生活保護切り下げなど、社会保障切り下げについて国や都に追いついている。もはや青木区政では、区民のくらしは守れない。また、子ども子育て新制度による規制緩和で問題が起きた。ある小規模保育園で職場環境が悪く次々と保育士がやめるなど子どもや保護者から不安の声が上がった。この上さらに区立保育園の廃止を進めるのは言語道断。経費削減の民営化路線

で職員は増やさないとの方針のもと、保育園の産休代替や非常勤が埋まらず、学童も非常勤が集まらずに区民サービシに影響が出ている。自由が丘白日荘問題では、区長は近隣住民から話も聞かず遺贈を放棄し、5千もの署名も直接受け取らない。羽田空港の低空飛行問題では、区民から不安や計画撤回を求める声が上がった中、区長は、国が決めたことだからと国に抗議する姿勢もない。区民の声に寄り添ってこそ区長ではないか。目黒区が今やるべきは消費税10%増税でさらに追い詰められる区民に寄り添い、国の悪政から区民のくらしを守ることにだ。

## 賛成

選ばれる街・目黒の力を高め、未来を切り開け!

立憲民主・目黒フォーラム 鴨志田リエ 議員

決算委員会期間中に天皇后両陛下の行幸啓に雅子皇后の故郷、目黒区の高齢者施設を訪問され「人生100年時代」に高齢者福祉の重要性を語られた。議会は台風15号の被害甚大な千葉県への街頭募金を実施し、危機管理への課題が再認識された。目黒区虐待死事件の母親に判決が下され、児童虐待の無い目黒を実現する。本区の人口は年々増加し、納税者は前年比2,176人増の162,446人となり、税収は過去最大となったが、滞納額は40億円を超え対策を強化せよ。来年度は待機児童ゼロを計画し、学童保育の拡充や教育無償化への対応、特養ホー

ム2か所の建設計画など、子育て・福祉予算は膨らみ財政の硬直化が課題である。「財政の目黒ショック」は脱したか、経済危機や災害に備え貯金の積み増しをせよ。選ばれる街・目黒として、多様化・個別化する社会に適應する行政サービスを提供し、ICT改革など時代の変化へ迅速に対応できる人材育成が行革の要である。国の一方的な税制改正で本区は50億円規模の財源が奪われ地方へ再分配されたが、大都市集中は解消されず、地方が自立する具体策は見えない。住民サービス低下につながる税制改正と戦い、国と地方を対等とした地方分権を実現せよ。

### 平成30年度 各会計 歳入歳出決算のあらまし

各会計の決算額、一般会計決算の内訳の概要は、図表のとおりです。(図表の数値は、四捨五入をした関係で、一部合計が合わない場合があります。)

会計	歳入	歳出	増減率(%)
一般会計	1,007.1	966.8	5.7
国民健康保険特別会計	267.7	297.4	△10.0
後期高齢者医療特別会計	65.0	61.8	5.3
介護保険特別会計	205.6	199.8	2.9
	197.8	193.4	2.3

#### 一般会計決算の内訳

(単位:億円)

- 歳入 1,007.1億円 (100%)
- 歳出 966.8億円 (100%)

項目	金額(億円)	割合(%)
公債費	31.8	3.3%
諸支出金	33.1	3.4%
環境清掃費	45.1	4.7%
都市整備費	54.4	5.6%
教育費	90.6	9.4%
区民生活費	105.7	10.9%
総務費	111.0	11.5%
健康福祉費	481.5	49.8%
議会費その他	13.5	1.4%
特別区税	450.9	44.8%
特別区交付金	155.2	15.4%
国庫支出金	120.2	11.9%
都支出金	84.8	8.4%
地方消費税交付金	51.9	5.1%
繰越金	48.3	4.8%
その他	95.8	9.6%

## 賛成

危機管理に敏感になれ! 情報共有と公開で区民の利益を守れ!

白川愛 議員

行政の継続性・安全性を担保するため、平時から情報取捨・集積・共有に努めてください。それが突然起きる事件での被害を抑え、区民利益を守ります。行政資産は区民に利益を還元する目的があります。事なかれ主義に陥ることなく、常に目的を見据えましょう。決算審議では仕事と同じで費用が大幅に増大した事

例、支援した後の応援が不足している事例、国策のマイナンバーカードについて今後の周知情報が不足している事例が見えられました。今後はこういったことをなくしていくよう、目黒区行政が日々努力を怠らないことに期待して賛成いたします。

## 賛成

財布は小さくやりくりは上手く。スマホはいつでも使えるように。

松田哲也 議員

平成30年度の経常収支比率は、23区平均を下回り自由度も上がらない。定数管理で民間パワーの活用を進め、可能な定型業務からAIを積極的に導入し、人件費の抑制を図れ。実質収支比率は6.0%となり、十分な剰余金が出たにもかかわらず、老朽化等に備えた積立金は低い。財布は小さくやり

くりは上手くしなければならぬ。財政運営ルールを見直すべきだ。また、災害時に避難所の発電機は一日しかもたない。スマホのWi-Fi環境と電源の確保は命綱。発電5セットと場所拡大で、人と人の情報ネットワークを構築する事を求め、賛成する。

## 賛成

親子での区政に言及。二元代表制の堅持で議会の権能を守る。

自由民主党目黒区議団 おのせ康裕 議員

日本でも珍しい、区政の現場に実際の親子が存在する目黒区議会。選挙で当選した民意は尊重しながらも、議会の権能であるチェック・アンド・バランスと公平性を確保することは非常に厳しい。区長はこの問題に対し、「李下に冠を正さず」という答弁をした。これからも厳しくチェックをしていく。最近の政策課題は、台風や高齢者ドライバーの事故など、その時々にかかる事案に敏速に対応する事が必要とされる。来年に期待される待機児童ゼロも議会と区民の声で実現できた成果物である。まだ28万区民を守る防災計画は、

現実的ではなく、景気回復基調にある現在こそ、実質整備に傾斜的に予算配分を行い実施するべきである。また、駒場東大前駅や区民センターの見直しなど区有施設や用地の活用には、区民の声を反映した区のビジョンを明確にするべきである。増大する健康福祉費には、医療と介護の多職種連携や、ICTの活用などが処方箋となる。また区民まつりに関しては、来年以降は開催時期の移動を切実に協議する段階にきている。様々な問題を直視し、これから二元代表制を堅持し、本決算に賛成する。

## 賛成

若者声に寄り添った、柔軟な目黒区政を!

新風めぐろ 青木英太 議員

平成30年度の決算では一般会計における歳入合計は、1,007億1,174万円余で前年度比5.9%増、歳出は966億7,842万円余で前年度比6.8%増となり、各財政指標を見ると、経常収支比率や公債費負担比率は低下し、前年度に引き続き財政状況は改善していると言います。しかしながら、2055年には人口が1億人を切ることが予想される人口減少時代の中、歳入面では区税収入が今後も増額していくというは期待できないことであり、安定した財政基盤の確保に努めると共に、今後はより一層の適正な予算額の計上、計画的な事業執行が求められます。

我が会派からは区としていち早く導入した区立小学校での午前5時間制の有用性について、目黒区平和の特派員の子どもたちが行う平和祈念の集いで体験報告の日時、増加する不登校の子どもたちへの受け皿づくりなど、子どもたちの取り巻く環境に関する質問を多くさせて頂きました。ぜひ目黒区としては今後人口減少、超高齢化社会に向かう中で、引き続き次世代を担う若者たちの声をしっかりと拾って頂くと共に、時代の変化に柔軟な区政の推進をして頂くことを強く要望し、新風めぐろは本議案に賛成します。

## 賛成

平成30年度の待機児童対策を評価。将来の厳しい財政を見据えて

たぞえ麻友 議員

大規模な待機児童対策の結果、令和元年度の待機児童数は79名と大きく減少した。待機児童ゼロ目前である点について評価している。一方、23区=特別区の財政構造は景気動向に左右されやすく、景気悪化の際は脆弱であることにいつもと緊張感をもつことが必要だと考える。歳入について

は、ふるさと納税による減収、消費税の清算基準見直しなど、厳しい見通ししかない。事業の取捨選択を迫られる将来に向けて、ひとつひとつの事業は何のために、どのような目標に向けて進んでいるか、常に一歩先を見据えての取り組みを要望し、賛成する。



### 区議会インターネット中継をご利用ください

目黒区ホームページでは、本会議、予算特別委員会、決算特別委員会のインターネットによるライブ中継・録画中継を行っています。スマートフォン等でもご覧になれます。録画中継は、会議終了後4日程度(土曜、日曜、祝日を除く)でご覧いただけます。録画中継の公開期間は1年間です。

<問い合わせ> 区議会事務局議事・調査係 ☎03-5722-9415

さらに詳しく会議の内容を知りたいかたは、ホームページ内の「会議録閲覧・検索システム」をご利用ください。

●本会議、予算特別委員会、決算特別委員会(平成13年4月以降)  
 なお、上記の会議録は、区内の図書館や総合庁舎本館1階の区政情報コーナーでも閲覧できます。

●各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会(平成20年4月以降)

<問い合わせ> 区議会事務局議事・調査係 ☎03-5722-9414

### 令和元年台風第15号千葉県災害義援金募金活動

令和元年台風第15号による被害が千葉県内の各地で発生しました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。目黒区議会では9月20日に区内鉄道3駅で、甚大な被害を受けている地域を支援しようと令和元年台風第15号千葉県災害義援金の募金活動を行いました。皆様からお寄せいただきました義援金と各議員から集めた義援金をあわせて410,000円を宮澤宏行議長と川原のぶあき副議長が、9月26日に千葉県東京事務所を訪問し、森田健作県知事宛てにお渡ししました。

(中目黒駅)

(学芸大学駅)

(自由が丘駅)

(千葉県東京事務所)

### 議員写真展

第31回目の議員写真展を開催します。新たな元号を迎え、「あらたなスタート」を今年のテーマとしました。議員活動の間に撮影した作品が展示されますので、お気軽にお立ち寄りください。

【開催日時】 11月22日(金) 12:30～16:00  
 25日(月)～28日(木) 10:00～16:00  
 29日(金) 10:00～15:00

【会場】 目黒区総合庁舎本館5階 区議会第1会議室  
 主催：目黒区議員美術同好会 協賛：目黒区議会議員文化会